香川大学との共同研究で「安静時にリラックス、作業時に集中促進」を実証。新しい塗(ず)香(こう)を発売

仏壇・仏具販売の（株）岩佐佛喜堂（香川県高松市丸亀町10-3
代表取締役／岩佐武彦）は、勉強や車の運転時などにストレス緩和と同時に集中力を高められる塗香(ずこう)、粉香（KOKO）を商品化。2月8日
「東京インターナショナル・ギフトショー」で発表します。

■デスクワークや勉強、スポーツ、運転時に集中力をアップ
昨年、当社と香川大学工学部の鈴木研究室が行った共同研究で「お香を嗅ぐことで、安静時にはリラックス促進、作業中には緊張をほぐすと同時に集中力を高めて作業効率をアップさせる傾向がある」ことがわかりました。この実証結果をもとに、デスクワークや勉強中、またスポーツや車の運転中に集中力を高めることが期待できる塗香、「香粉（KOKO）」を商品化しました。
漢方薬にも使われる香木やオリーブ、天然香料を調合、粉状にし、手や首筋などに塗ってその香りを嗅ぐことで、リラックスすると同時に集中力を高められるものです。

■塗香「香粉（KOKO）」シリーズ
「香粉01」
香川大との実証試験と同様、白檀(びゃくだん)、丁字(ちょうじ)、オリーブなどを配合
「香粉012」　粉香01にさわやかなレモンの香りを加えた塗香
「香粉176」　みずみずしく甘酸っぱいざくろの香りをイメージした塗香
「香粉170」　芙蓉の花をイメージした香りの塗香

・香水を模した小瓶入り
・容量：5g

・販売価格：5,000円（税抜き）
・発売日 2017年2月11日

■香川大学との共同研究を実施中
お香は古来、リラックス効果や集中力向上効果があるとして日常生活に取り入れられてきましたが、お香が脳活動や神経活動に与える効果を科学的に実証したデータはありませんでした（当社調べ）。
岩佐佛喜堂では香川大学工学部に依頼し、2015年から共同研究を進めています。2016年6月 に「お香には心を落ち着かせ作業時の集中力を高める傾向が認められる」という実験結果をまとめ、韓国で行われた学会で発表。2016年に行った２回目の調査でリラックス効果やストレス低減効果、集中力の変化を検証した結果、安静実験では「お香の匂いには緊張やストレスを緩和させ、集中度を減少しリラックスを促進する」ことが分かりました。また、お香が単純作業時に与える影響を検証した結果、「お香の匂いには作業中の緊張やストレスを緩和させると同時に、集中度を向上・維持させる傾向がある」ことが分かりました。
この研究結果は昨年12月に香川大学で開催された「第49回日本人間工学会中国・四国支部」の中で鈴木桂輔教授の研究グループにより発表されました。

■（株）岩佐佛喜堂 企業概要
事業内容／仏壇・仏具販売 資本金／1,000万円 創業／1872年 設立／1950年
店舗／丸亀町本店、勅使店 URL／http://www.buddha.co.jp

【本件に関するお問い合わせ先】
企業名：株式会社岩佐佛喜堂
担当者名：岩佐一史
TEL：087-851-1033 FAX：087-821-0652
Email：info@buddha.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com